# いて、市民1人当たりに置き換えてお知らせいたします。令和7年第3回市議会定例会で令和6年度の決算が認定されまし

財政課 2083 - 934 - 2750で、令和6年度の歳入歳出の実績につ

市民 1 人当たりに使われるお金は 58万1,025円

【内訳】



児童、高齢者、社会全体の 福祉のために

18万9,331円



総務費 市の運営や地域の振興 のために

13万2,095円



公債費 市債の償還のために 5万5,688円



土木費 道路や公園の整備など のために 4万1,742円



衛生費 生活環境の充実のために 3万6,345円



教育費 学校、社会教育のために 3万6,249円

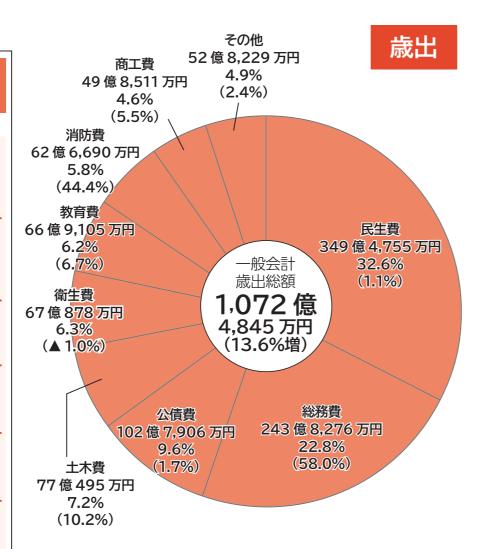


消防費 消防や救急体制の充実の 3万3,951円



商工費 商工業や観光の振興のために 2万7,007円

その他 (農林水産業費、災害復旧費、 議会費、労働費) 2万8,617円



### 【表 2】市債の状況

	区	分		令和6年度末 現在高	市民1人当たり 現在高
_	般	会	計	1,168億8,195万円	63万3,215円
特	別会計		別 会 計 7億4,		4,016円
	合	計		1,176億2,321万円	63万7,231円
		現 在る利		65 億 4,553 万円	3万5,461円

16億円増の83億7958万方特例交付金の増などに

(地方譲与税、

円減の1

0億2824万円になり

付金の減などにより、約3億6千万ウイルス感染症対応地方創生臨時交

まし

74億円増の170億804万円に等の進捗による増などにより、

の83億7958万円になり (付金の増などにより、約 っ我、交付金など) は、地 っまた、その他の依存財源 の170億804万円にな のによる増などにより、約 による増などにより、約

※利息については、利率見直し等により変動します。

度進 消防費は、 43億8276万円になり と捗総 比べて約分による増 務費 消防指令センター 89 な 本 億 に 万円増前 備事 業

の年の

62億6690万円になりました。 前年度と比べて約19億3千万円増の 整備事業の進捗による増などにより、 このほか、 土木費は、 公共下水道会 -共同

円になり 計負担金の増などにより、 まし 億2千万円増の77億4 前年度と比 .95万

令和6年度の市税の決算内訳は

令和6年度末の市債

の状況

のとおりです

11 市報やまぐち 2025年(令和7年)11月1日号

### 歳入 その他 下段は構成比 83 億 7,958 万円 ( )内は前年度比 7.7% 歳出も同様 (23.6%)県支出金 66 億 6,909 万円 6.1% (4.6%)市税 277億147万円 25.5% $(\triangle 0.7\%)$ ※内訳は 市債 一般会計 170億804万円 【表 1】参照 歳入総額 15.7% 1,085 億4,813 万円 (77.0%)37.8% (12.8%增) その他 62.2% 98億9,409万円 国庫支出金 9.1% 170 億 2,824 万円 (35.8%)15.7% 地方交付税 (**A** 2.1%) 184億5,952万円 17.0% (3.3%)諸収入 34億810万円 3.2%

### 【表 1】市税の内訳

12	- 1-	170-0	1 35	4 1			
移	ź	目		令和 6 年度 決算額	構成比 (%)	<b>施度</b> 比 (%)	市民1人当たり 金額
個人	市	民	税	95 億 3,822 万円	34.4	<b>▲</b> 6.2	5万1,674円
法人	市	民	税	23 億 3,826 万円	8.5	12.0	1万2,668円
固定	資	産	税	122億36万円	44.0	1.1	6万6,096円
軽自	動	車	税	7億88万円	2.5	3.2	3,797 ⊞
たに	<b>ば</b>	Z	税	12億3,199万円	4.5	▲ 0.6	6,674 F
入	湯		税	8,110万円	0.3	15.4	439 F
都市	計	画	税	16億1,066万円	5.8	1.1	8,726円
4	ì	計		277億147万円	100.0	▲ 0.7	15万74円

13

国や県を経由する収入 (依存財源)

36万5,926円

市民1人当たりに換算すると

市が自ら調達できる収入

預金利子や市が融資した

その他(分担金及び負担金

使用料及び手数料、財産収

入、寄附金、繰入金、繰越金)

貸付金の返済金など

(自主財源)

市税

諸収入

58万8,066円

22万2,140円

15万74円

1万8,464円

5万3,602円

地方交付税 市町村間の財源の均衡を図 るため、国が交付するお金 10万6円

国庫支出金 一定の事業に ついて、国が負担するお金 9万2,251円

市債市の借金 9万2,142円

県支出金 一定の事業につ いて、県が負担するお金 3万6,130円

その他(地方譲与税、各種 交付金) 4万5,397円

として、

道路・公園の建設や福祉、

矢

般会計とは、

教育など、

まちづくりに関する事

業を行うための中心的な会計です

などにより、な地方交付税は、 年度と比べて約2億1千万円減の個人市民税の減少などにより、前 277億1 が増加したものの、 市税は、 84億5952万円になり 国庫支出金は、 固定資産税や法人市民税 47万円になり 約5億9千万円増の基準財政需要額の増 定額減税による 新型コ ました。

りますで、引いた実質収支は7億3129万円祭り越した5億6839万円を差し繰り越した5億6839万円を差し の黒字となり! 12億9968万円から令和7歳入から歳出を差し引 引

しへた

伸び率が歳入12 申び率が歳入12・8%の増、歳出1072億4845万円で対前年度1085億4813万円、歳出が一令和6年度の決算額は、歳入が ・6%の増となりま.

(14.0%)

般会計 市税などを主な財源

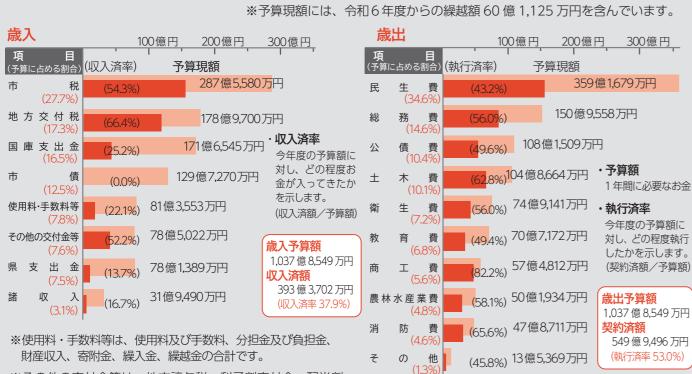
市報やまぐち 2025年(令和7年) 11月1日号 10

問 財政課 ☎ 083-934-2750

## ■ 一般会計の収支状況(9月末現在)

山口市の令和7年度上半期

今年度の予算(9月末現在)は、1.037億8.549万円(市民1人当たり約56万円)



※その他の交付金等は、地方譲与税、利子割交付金、配当割 交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地 方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付 金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、 交通安全対策特別交付金の合計です。

令和 7 年度一般会計の予算は、当初予算に令和 6 年度からの繰越額 60 億 1,125 万円を加えた 1,029 億 1,125 万円でしたが、その後、 8億7,424万円の追加補正を行い、9月末現在で1,037億8.549 万円となりました。追加補正の主な内容は、定額減税補足給付金給 付事業費としての8億800万円です。

### ■ 市債の状況

※その他は、災害復旧費、議会費、労働費、予備費の合計です。

区	分	9月末現在高	1人当たりの現在高
一般	会計	1,118 億4,433 万円	60万5,684円
特別	会計	5億7,303万円	3,103円
合	計	1,124億1,736万円	60万8,787円
利	息	62億1,770万円	3万3,671円
一時信	計入金	0円	0円

※利息については、利率見直し等により変動し

※ 9月末現在の人口 18万4,658人

### ■ 特別会計の収支状況(9月末現在)

「特別会計」とは、国民健康保険や介護保険など、特定の目的をもって事業を行う 場合に、一般会計と区分して経理する会計です。

会 計	予算現額	収入済率	執行済率	=	슰	計		予算現額	収入済率	執行済率
国民健康保険	192億7,035万円	36.3%	41.1%	地力	域下	下水	道	842万円	23.6%	47.7%
後期高齢者医療	40億6,186万円	35.7%	36.2%	玉	民	宿	舎	1,532万円	1.0%	71.2%
介 護 保 険	183 億 8,935 万円	44.1%	40.9%	特	別	林	野	1,006万円	26.9%	36.7%
介護サービス	1,759 万円	23.2%	30.7%	1	合	計		421億1,003万円	40.1%	40.6%
鋳銭司第二団地整備	3億3,708万円	100.0%	50.0%							

### ■ 市有財産現在高

X	分	9 月末現在高		
土	地	853万1,301.06㎡		
建	物	72万692.05㎡		
Ш	林	2万2,930.32ha		
立 木		525万7,746㎡		
有価	証券	1億2,197万円		
出資		9億8,933万5,998円		
による	る権利	3,104.09 n		
債 権		14億2,219万8,500円		
基金	(現金)	177億6,230万9,336円		
至立	(土地)	11万1,839.36㎡		

### 基金の残高

区分	令和 6 年度末 残高	市民1人当たり 現在高
財政調整基金	30億2,049万円	1万6,364円
減 債 基 金	25 億 3,841 万円	1万3,752円
その他特定目的 基金	76億4,775万円	4万1,432円
合 計	132億665万円	7万1,548円

### 財政調整基金

経済事情の変動等で財源が不足する場合に、年度間 の財源の不均衡を調整するための基金

### 減債基金

地方債の償還を計画的に行うための基金

### その他特定目的基金

大規模施設の整備などのための基金



### 【表 3】令和 6 年度特別会計歳入歳出決算概要

区分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1 人当たり 歳出金額	
国民健康保险	188億1,392万円	▲ 3.1%	188億612万円	<b>▲</b> 2.8%	10万1,883円	
後期高齢者医療	39億457万円	14.9%	38億8,079万円	15.0%	2万1,024円	
介護保	184億170万円	0.4%	178億9,290万円	0.5%	9万6,936円	
介護サービス事業	1,395 万円	▲ 5.9%	1,395万円	▲ 5.9%	76円	
铸 銭 司 第二团地整備事業		21.1%	11億6,808万円	21.1%	6,328円	
地域下水道事業	676万円	10.0%	676万円	33.4%	37円	
国民宿舍	1,256 万円	▲33.4%	1,242 万円	▲33.9%	67円	
特別林里	446万円	<b>▲</b> 14.0%	425万円	<b>▲</b> 13.4%	23円	
合 計	423 億 2,600 万円	0.4%	417億8,527万円	0.6%	22万6,374円	

令和6年度特別会計の歳入歳出決算は、次の【表3】きる会計です。 原則、独立採算で運営します。 区分 して経理する必要のあるときに設けることがで別会計は、特定事業を行う場合に、一般会計と

# 水道事業会計などの決算をウェブサイトで公表しています

水道事業や公共下水道事業などの公営企業会計は、受益者の皆様にご負担いただく水道料金などを 主な財源として独立採算制による事業運営を行っています。令和6年度決算の状況については、上 下水道局のウェブサイトで公表していますので、右の二次元コードからご確認ください。



# 後の見通しと取り組み

# そのまちづくりと持続可能な財政基盤の確立に向けて

本市では、合併以降、未来を確かにするためのまちづくりに積極的に取り組みながら、市債 の返済などに備えた基金も積み立ててきました。

一方で合併から 10 年以上が経過し、合併した自治体に対する国の財政支援措置が終了した ことや、人口減少や少子高齢化の進展に対応した社会保障サービスなど今後必要となる多様な 行政サービスの確保に向けた経費が増加するため、今後の財政運営は厳しくなる見通しです。

このような状況を踏まえ、持続可能な財政基盤の確立を図るため、令和5年3月に策定し た「財政運営計画」に基づき、今後も引き続き、歳入・歳出両面から行財政改革の取り組みを 進めていきます。

※詳しくは市ウェブサイトに掲載しています。

財政 山口市



13 市報やまぐち 2025年(令和7年) 11月1日号 市報やまぐち 2025年(令和7年) 11月1日号 12